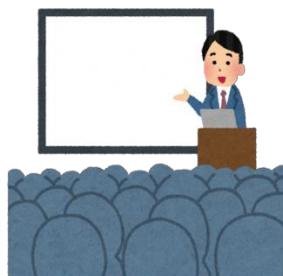


平成 29 年度 境港市市民活動 推進補助金事業 実績報告集



境港市総務部地域振興課企画係

～ 目 次 ～

◎平成29年度採択団体一覧・・・・・・・・・・・・・・・・P1

◎平成29年度事業実績

(1)新規事業・・・・・・・・・・・・・・・・P2

(2)一般事業・・・・・・・・・・・・・・・・P3

(3)緑化事業・・・・・・・・・・・・・・・・P6

平成29年度市民活動推進補助金採択団体一覧

	団体名	事業名	総事業費	補助対象	交付決定額	交付確定額	区分	回数
1	さかいみなと中野港漁村市 実行委員会事務局	沿岸の魚を美味しく食べる 実演&試食	117,741	117,741	100,000	100,000	新規	1回目
2	平和のための戦争展 境港市実行委員会	第4回平和のための戦争展	163,779	157,791	91,000	78,000	一般	3回目
3	カニカニマラソン 実行委員会	第3回カニカニマラソン大会	1,385,539	716,400	200,000	200,000	一般	2回目
4	境港歴史研究会	「お台場ものがたり」出版事業	300,000	297,540	200,000	198,000	一般	1回目
5	鳥取県立境港総合技術高等 学校ボランティア同好会	花いっぱいふれあい事業	87,047	87,047	60,000	60,000	緑化	11回目
6	京和自治会	京和会花いっぱい運動	54,304	54,304	42,000	42,000	緑化	8回目
7	竹内マツ植樹隊	竹内西緑地へのマツ苗植栽 及び管理	509,304	509,304	60,000	60,000	緑化	5回目
8	境港市立渡小学校PTA	花いっぱい運動	90,008	90,008	60,000	60,000	緑化	4回目
9	境港市立外江小学校PTA	しらおの森は花いっぱい	90,000	90,000	60,000	60,000	緑化	13回目
10	境港市立境小学校PTA	花いっぱいの境小	76,878	76,878	60,000	60,000	緑化	8回目
11	上道小学校PTA	花いっぱい ふれ合い運動	87,719	73,755	60,000	59,000	緑化	13回目
12	境港市立余子小学校保護者 と先生の会	はないっばい運動	89,395	89,395	60,000	60,000	緑化	2回目
13	中浜小学校保護者と先生の 会	中浜小学校校内緑化推進事 業	39,846	39,846	32,000	31,000	緑化	1回目
14	誠道小学校PTA	花いっぱい活動	90,002	90,002	60,000	60,000	緑化	13回目

補助申請額

計 1,145,000

補助確定額

計 1,128,000

予算 1,600,000

予算残額 472,000

区分	件数	補助金額
新規	1件	100,000
一般	3件	476,000
緑化	10件	552,000
合計	14件	1,128,000

平成29年度 市民活動推進補助金実績報告

事業名	沿岸の魚を美味しく食べる実演&試食			
事業主体	さかいみなと中野港漁村市実行委員会事務局			
補助区分	新規事業	団体補助回数(通算)	1回	
補助金額	100,000円	総事業費	117,741円	補助対象額 101,241円
事業内容	<p>【事業内容】 中野港漁村市にて、上田勝彦氏を招き、少量ゆえに評価されにくい沿岸の魚の神経締めの実演・試食を行い、沿岸魚食の魅力普及に努めた。</p> <p>【開催(実施日)】 平成29年5月～7月、9月の第2土曜日</p> <p>【実施場所】 鳥取県漁協境港支所</p> <p>【参加人数】 5月2,000名、6月1,800名、7月1,000名、9月1,400名(平均1,575名)</p>			
				

自己評価	
事業は申請どおり実施できたか	できた。
予算書と決算書の活動費の内訳	ほとんど同じ。
事業目的を達成できたか	おおむねできたが、未利用魚をもっと活用したいと思った。
事業に対する社会的理解・支援が広がったか	境港総合技術高校、あがりみち保育園なども参加し、食育、学びの場としての理解も広がり、また、ふるさと納税の返礼品にもなっており、認知度は高まっている。
事業運営の自立に向けた方針	本来、漁業者主導で行わないといけないが、漁業者に行政との付き合い方などのノウハウを5年計画で伝授していきたい。
今後の課題	運営費がかかっちゃうので、そこが課題だが、各種補助金を利用するため、利益を出してはいけなないので、そこが難しい。
補助制度についての意見	公共性が認められる事業は10/10を初年度だけでなく、継続して支援してほしい。

平成29年度 市民活動推進補助金実績報告

事業名	第4回平和のための戦争展			
事業主体	平和のための戦争展実行委員会			
補助区分	一般事業	団体補助回数(通算)	3回	
補助金額	78,000円	総事業費	163,779円	補助対象額 157,791円
事業内容	<p>【事業内容】 平和の尊さを知り、語り継ぐことを目的とし、戦争遺品の展示、憲法を考える講演会を開催した。</p> <p>【開催(実施日)】 平成29年9月30日～10月1日</p> <p>【実施場所】 境港市民会館(大会議室ほか)</p> <p>【参加人数】 市民 251人</p>			
				

自己評価	
事業は申請どおり実施できたか	概ねできた。
予算書と決算書の活動費の内訳	<p>多少の変更があった。 (変更内容) 会場費・宣伝費の節約に努めた。準備期間が短く、加納美術館との打ち合わせが十分に出来ず、展示が少なくなった。</p>
事業目的を達成できたか	広く市民に戦争の悲惨さと平和の大切さを考えてもらうことができた。
事業に対する社会的理解・支援が広がったか	戦跡展示の参加者からの感想などで「今後も継続してもらいたい」など続けていくことを期待する意見が毎年ある。理解してもらい、支援も広がっているものと評価している。
事業運営の自立に向けた方針	補助金以外の財源は各団体の分担金による運営を行っているので、行事を行うことは大変だが、皆さんの更なる理解を得られるように努力していきたい。
今後の課題	市民の皆さんに今後とも継続して平和の大切さを考えてもらえるよう努力していきたい。展示方法などの見直しの検討の必要性も痛感しているので、その対策を考えていきたい。
補助制度についての意見	いろいろな市民活動が行われている中、財政的にも弱小な団体もあります。少しでも補助などをしていただける制度というものは大変ありがたく貴重なものだと考えています。

平成29年度 市民活動推進補助金実績報告

事業名	第3回カニカニマラソン大会			
事業主体	カニカニマラソン実行委員会			
補助区分	一般事業	団体補助回数(通算)	2回	
補助金額	200,000円	総事業費	1,385,539円	補助対象額 716,400円
事業内容	<p>【事業内容】 市民の健康増進、青少年の健全育成、境港市の地域振興を図ることを目的とし、マラソン大会を開催した。</p> <p>【開催(実施日)】 平成30年3月4日</p> <p>【実施場所】 境港市市内(メイン会場:境港水産物地方卸売市場7号上屋南側駐車場)</p> <p>【参加人数】 選手514名、ボランティア約140名</p>			
				

自己評価	
事業は申請どおり実施できたか	できた。
予算書と決算書の活動費の内訳	多少の変更があった。 (変更内容) 参加者数(申込者数)が見込みより多くなったが、当日不参加が思ったより多く、支出が少なくなった。
事業目的を達成できたか	参加者数は市民が35%程度。境港でのマラソンを通じた健康増進の意識付けが出来たと感じる。地域振興(水産業振興)の点では、参加賞として水産物直売センターで利用できる金券を配布し、大いに貢献できた。
事業に対する社会的理解・支援が広がったか	通行止めなど交通規制を行ったが、地域の理解が得られた。また、ボランティアスタッフとして総勢140名の協力をいただくことができた。
事業運営の自立に向けた方針	参加者数の拡大による自主財源の確保。
今後の課題	メイン会場やコース選定において魚市場の改修工事があり、場所の選定に課題が生じることが予想される。
補助制度についての意見	大会備品の整備に大いに役に立った。来年度も今大会で整備できなかった備品の整備を行いたい。

平成29年度 市民活動推進補助金実績報告

事業名	「お台場ものがたり」出版事業			
事業主体	境港歴史研究会			
補助区分	一般事業	団体補助回数(通算)	1回	
補助金額	198,000円	総事業費	300,000円	補助対象額 297,540円
事業内容	<p>【事業内容】 境公民館報「ひろば」に掲載された「お台場ものがたり」をもとに、旧鳥取藩境砲台跡(通称:境お台場)の歴史を解説した小冊子を発行し、それに関する講演会を境公民館で開催した。</p> <p>【開催(実施日)】 平成30年1月23日</p> <p>【実施場所】 境公民館</p> <p>【参加人数】 会員8名、一般の参加者72名</p>			
				

自己評価	
事業は申請どおり実施できたか	できた。
予算書と決算書の活動費の内訳	多少の変更があった。 (変更内容) ・出版部数を200部から300部に変更し、公共機関等への配布部数を増やした。 ・会場費は公民館との共催で開催したため、無料であった。
事業目的を達成できたか	達成できた。
事業に対する社会的理解・支援が広がったか	多くのメディアに取り上げられ、講演会も成功に終わり、社会的理解、支援の輪が確実に広がったと思う。
事業運営の自立に向けた方針	今後の出版事業については、他の補助事業も検討したい。
今後の課題	・郷土の歴史についてのさらなる研究推進 ・他の歴史的文化的文化財の市民啓発 ・次世代への継承
補助制度についての意見	市民活動を推進するための事業で大変ありがたいが、申請・手続きや報告等、もう少し簡略化できないものか。貴重な税金を使わせていただくので、審査が厳密であることは理解している。

平成29年度 市民活動推進補助金実績報告

事業名	花いっぱいふれあい事業				
事業主体	鳥取県立境港総合技術高等学校ボランティア同好会				
補助区分	緑化事業	団体補助回数(通算)	11回		
補助金額	60,000円	総事業費	87,047円	補助対象額	87,047円
事業内容	<p>【事業内容】 年間を通じて学校周辺および余子駅周辺の緑化、清掃活動などを実施。地域の人々の豊かな人間性や想いにふれ、「人を思いやること」の大切さを理解し、温かい人間関係づくりを実践した。</p> <p>【開催(実施日)】 平成29年4月～平成30年3月</p> <p>【実施場所】 校内、JR余子駅、市内高齢者施設・保育園</p> <p>【参加人数】 福祉科1年～3年。生徒会執行部、文化委員会、PTA、地域ボランティア 述べ約430人</p>				
					

自己評価	
事業は申請どおり実施できたか	概ねできた。
予算書と決算書の活動費の内訳	ほとんど同じ。
事業目的を達成できたか	福祉科の全学年が活動に参加し、目的は概ね達成できた。今年度は福祉課生徒の呼びかけにより学年や科を越えての活動機会を設けることができた。また、植栽を通じて、幼児から高齢者まで、地域で暮らす様々な世代の方と交流することができた。
事業に対する社会的理解・支援が広がったか	駅に植えた花の草取り、水やり等の管理を地域の方や本校PTA役員の方にお世話になっている。また、地域の高齢者施設での花植え交流では利用者の方に大変喜ばれた。生徒の継続的な活動の場にもなり、事業への理解・支援が地域に広がっている。
事業運営の自立に向けた方針	資金面においてはボランティア同好会活動費等で可能な限り活動を継続したい。活動当初の生徒の願いや花植えを通して「福祉のまちづくり」の視点を風化させないための柔軟な活動のあり方を生徒自身に考えさせていきたい。
今後の課題	福祉科内での活動に留まらず、PTA、生徒会等と連携しながら、全校生徒がかかわる活動へと発展させる方策を考える。地域の子どもから高齢者まで、障がいの有無にかかわらず、広く地域の方が参加できるような内容、運営の仕方について検討する。苗・球根代が年々高騰しており、規模的な事業拡大は難しいのが現状であり、工夫が必要である。
補助制度についての意見	来年度も継続していただきたい。

平成29年度 市民活動推進補助金実績報告

事業名	京和会花いっぱい運動			
事業主体	京和自治会			
補助区分	緑化事業	団体補助回数(通算)	8回	
補助金額	42,000円	総事業費	54,304円	補助対象額 43,443円
事業内容	<p>【事業内容】 京和会会員宅の道路添に季節の花を植えたプランターを飾り付け、町を花で彩った。</p> <p>【開催(実施日)】 平成29年6月～平成29年11月</p> <p>【実施場所】 京町周辺</p> <p>【参加人数】 会員19世帯</p>			
				

自己評価	
事業は申請どおり実施できたか	できた。
予算書と決算書の活動費の内訳	ほとんど同じ。
事業目的を達成できたか	達成できた。平成29年6月11日と平成29年11月19日の2回、町内会の会員が植え替え作業を実施した。今回は、三段式プランターを2台増設、町内の出入りに設置、「花いっぱい運動」をアピールした。会員の共同作業により親睦を深めることができた。
事業に対する社会的理解・支援が広がったか	今年度も「京和会花いっぱい運動」と同じく、隣接する大正町自治会も「花と緑の大正町」を実施した。水木しげるロード工事現場にもプランターによる飾りつけがある。
事業運営の自立に向けた方針	当面、境港市民活動推進補助金により「花いっぱい運動」に取り組みたい。
今後の課題	花苗が高いので、通年咲く花、数年咲く花を検討したい。
補助制度についての意見	補助金事業をアピールする。市で統一して製作した幅1メートル位の小型の看板を1台、プランターと共に設置しているところもあるので、製作されることをご検討いただきたい。

平成29年度 市民活動推進補助金実績報告

事業名	竹内西緑地へのマツ苗植栽及び管理			
事業主体	竹内マツ植樹隊			
補助区分	緑化事業	団体補助回数(通算)	5回	
補助金額	60,000円	総事業費	509,304円	補助対象額 509,304円
事業内容	<p>【事業内容】 竹内団地内の竹内西緑地の松林はマツクイムシ被害や塩害等で荒廃しつつある。そんな境港市の木でもある「クロマツ」を5年計画で約4,000本植栽・保全し、地域緑化の推進と自然環境や景観保全に寄与する。</p> <p>【開催(実施日)】 平成29年5月～平成30年1月</p> <p>【実施場所】 竹内西緑地</p> <p>【参加人数】 隊員、自治会、子ども会、住民有志等約20名</p>			
				

自己評価	
事業は申請どおり実施できたか	概ねできた。
予算書と決算書の活動費の内訳	多少の変更があった。 (変更内容) 既存の松が下見より多く利用できたため、マツ苗1,200本の植栽予定を1,000本とした。
事業目的を達成できたか	5年間で2,500本の植栽予定であったが、4,500本に目標値を上方修正する。
事業に対する社会的理解・支援が広がったか	竹内西緑地の森林を取り戻すことは、地域民の多くが望んでおり、今回の活動に対しても温かい支援をいただいた。特に、平成31年度には貨客船ターミナルビルの建設も完成が予定され、白砂青松の松並木の復元の取り組みに対する理解が深まってきている。
事業運営の自立に向けた方針	5.7haを完了させるためには、あと3年を要する。年間約140万円の資金を要するが、年度を重ねるごとに各機関からの助成金獲得が厳しくなるため、今後は民間企業からの寄付金のお願いに回る。
今後の課題	5年間で3.15haに4,750本の松苗を植栽したが、除草等管理保全のための人員は管理面積が広がるほど不足する。来年からは乗用の四輪駆動の草刈り機を市から借りて、作業効率を図るが、新たな管理・保全方法について検討が急がれる。
補助制度についての意見	ボランティア活動を行うためには補助制度はとてもありがたい。ただ、概算払制度はあるが、手続きなどに不便を感じるため、前払い・事後精算制度への変更を望む。

平成29年度 市民活動推進補助金実績報告

事業名	花いっぱい運動			
事業主体	境港市立渡小学校PTA			
補助区分	緑化事業	団体補助回数(通算)	4回	
補助金額	60,000円	総事業費	90,008円	補助対象額 90,008円
事業内容	<p>【事業内容】 植物を育てることの楽しさや喜びを感じさせ、また豊かな心を育むことを目的に、児童、教職員、PTA、地域ボランティアで四季折々の草花を育て、育てた花は地域の駐在所、公民館、福祉施設等へ配布した。</p> <p>【開催(実施日)】 平成29年5月～平成30年3月</p> <p>【実施場所】 渡小学校前庭・中庭・校舎周辺</p> <p>【参加人数】 全児童、教職員、PTA、保護者 560名</p>			
				

自己評価	
事業は申請どおり実施できたか	概ねできた。
予算書と決算書の活動費の内訳	多少の変更があった。 (変更内容) 今年は1年生から6年生までの児童にチューリップの球根植えのボランティアを呼びかけたり、環境福祉委員会を活用し、花の苗を植えたりしたことによる球根数や根の数の変更があった。
事業目的を達成できたか	自分たちから進んで花の苗や球根を植えたり育てたりする場を設けたことで、花を大切にしようという気持ちが育ってきた。また、地域にボランティア募集をかけたことで、一人の応募があり、熱心に活動していただいた。
事業に対する社会的理解・支援が広がったか	環境衛生委員会の活動として、PTA内でも定着してきて、昨年度よりも活動が活発になってきた。
事業運営の自立に向けた方針	PTAの予算と学校予算だけでは活動の継続と規模の拡大は難しいと思われる。今後も援助を受けながら、地域と関わり、交流の幅を広げていきたい。
今後の課題	今後、どのように地域の方を巻き込んで、交流を一層深めていくかが課題である。将来的には、コミュニティスクールを活用したいと考えている。
補助制度についての意見	事業運営の自立の項目でも触れたが、予算が限られた学校やPTAとしては、この補助制度は非常にありがたい制度である。今後もぜひ継続していただきたい。

平成29年度 市民活動推進補助金実績報告

事業名	しらおの森は花いっぱい				
事業主体	境港市立外江小学校PTA				
補助区分	緑化事業	団体補助回数(通算)	13回		
補助金額	60,000円	総事業費	90,000円	補助対象額	90,000円
事業内容	<p>【事業内容】 「しらおの森」を中心に学校全体をより良い憩いの場とするため、児童が一人一鉢に取り組み、また、保護者ボランティアを中心に四季折々の草花を育てた。育てた花は地域にプレゼントし、美化活動に対する意識を高めた。</p> <p>【開催(実施日)】 平成29年5月から平成30年3月</p> <p>【実施場所】 「しらおの森」広場及び校内</p> <p>【参加人数】 児童、PTA、地域の方など約260名</p>				
					

自己評価	
事業は申請どおり実施できたか	できた。
予算書と決算書の活動費の内訳	ほとんど同じ。
事業目的を達成できたか	<ul style="list-style-type: none"> ・児童に植物を育てることの楽しさや喜びを味わわせるとともに、いのちの大切さを感じさせ、優しい心を育むことができた。 ・花づくりを媒介にして地域の美化活動への関心を高めることができた。 ・学校と地域をつなぐ「しらおの森」や学校を花いっぱいにする活動を通して、自分たちの町に愛着を持ち、郷土愛を高めることができた。 ・保護者ボランティアを募集し、ともに活動を進めていくことで、本校の教育への理解と協力を得ることができた。
事業に対する社会的理解・支援が広がったか	花ボランティアや児童の活動は学校ホームページや学校便りなどで随時PRしている。また、校区内の各事業所へは卒業式後だけでなく、季節ごとに花を届けることで、本事業をアピールした。
事業運営の自立に向けた方針	児童が年間を通して交流学习等でお世話になる施設に季節ごとに花を配ることにして、この運動が学校と地域をつなぐ、より主体的な活動になるように取り組んだ。
今後の課題	今年度の花ボランティアは1名しか応募がなかった。本事業を活用して地域の方や保護者との交流形式の協働活動を年間を通して仕組み、より多くの保護者や地域の方へ本事業を拡大していきたいと考えている。
補助制度についての意見	この運動は大変資金がかかりPTAの補助金だけでは不十分であり、ぜひこの事業を継続してほしい。

平成29年度 市民活動推進補助金実績報告

事業名	花いっぱいの境小			
事業主体	境港市立境小学校PTA			
補助区分	緑化事業	団体補助回数(通算)	8回	
補助金額	60,000円	総事業費	76,878円	補助対象額 76,878円
事業内容	<p>【事業内容】 四季折々の草花を育て、校内を彩り、学校を憩いの場とする。入学式や卒業式の会場に育てた花を飾り、新入生への歓迎の気持ちと卒業生への感謝の気持ちを表す。</p> <p>【開催(実施日)】 平成29年5月～平成30年3月</p> <p>【実施場所】 玄関・中庭・教室・校舎周辺</p> <p>【参加人数】 栽培委員会児童、1、2年生及び希望者、PTA会員 約200名</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>			

自己評価	
事業は申請どおり実施できたか	概ねできた。
予算書と決算書の活動費の内訳	概ね予算どおり執行できたが、土や肥料、園芸小物等の購入で若干の変更があった。
事業目的を達成できたか	年間を通して、低学年や栽培委員会の児童を中心に栽培活動を行ったが、登下校時や休憩時間に植物の成長の様子を熱心に観察したり、花を眺めたりする様子が見受けられ、植物をはじめとする生命を慈しむ心を育てることができた。また、入学式や卒業式の会場に育てた花を飾ることにより、新入生への歓迎の気持ちと卒業生への感謝の気持ちを表すことができた。また、育てた花を玄関前に置くことにより、来校された方や地域の方に見ていただきながら、地域の美化活動にもつなげることができた。
事業に対する社会的理解・支援が広がったか	育てた花を公民館や学校ボランティアの方に寄贈して普段お世話になっている感謝の気持ちを伝えることができた。しかし、花づくりを通して地域の人との交流を深め、ボランティアを募って、児童と協同して栽培や美化活動に取り組むことを計画していたが、校内だけの活動になってしまった。来年度からは保護者や地域を含めて具体的な活動ができるように再度計画を見直していきたい。
事業運営の自立に向けた方針	草花の種子を校内で採取して栽培を行ったり、肥料等を使って土づくりを行ったりしているが、植物の生育が天候に左右される面があり、ある程度は苗からの栽培を入れながら、花づくりに取り組む必要があると考える。
今後の課題	校内で栽培した草花を使って地域の美化活動に貢献できるような取り組みを考えていきたい。具体的には、生活科や総合的な学習の時間で関わっている水木しげるロードやお魚ロードに花を飾るような計画も検討していきたい。また、保護者や地域のボランティアの方々を募り、学校と協同して花づくりに取り組み、地域の美化活動に貢献していきたい。
補助制度についての意見	自校での予算が限られた中で本補助制度は、大変有効であり、今後ともより良い活用を目指して取り組んでいきたい。

平成29年度 市民活動推進補助金実績報告

事業名	花いっぱいふれ合い事業			
事業主体	上道小学校PTA			
補助区分	緑化事業	団体補助回数(通算)	13回	
補助金額	59,000円	総事業費	87,719円	補助対象額 73,755円
事業内容	<p>【事業内容】 植物を育てることの楽しさや喜びを味わい、花づくりを通して地域の美化活動への関心を高めるとともに、自分たちの町に愛着を持つやさしい心を育むことを実践した。</p> <p>【開催(実施日)】 平成29年5月～平成30年3月</p> <p>【実施場所】 校内・学校周辺</p> <p>【参加人数】 小学校児童、職員、保護者、地域の方など約280名</p>			
				

自己評価	
事業は申請どおり実施できたか	できた。
予算書と決算書の活動費の内訳	大幅に変更した。 (変更内容) パンジー、ピオラ、サイネリアの苗をネットで注文することで、当初予算をかなり多く浮かせることができた。浮いた予算で備品を購入した。
事業目的を達成できたか	本事業の主となる活動は、地域のお年寄りや保護者を巻き込んでの花の苗の植え替え作業(11月)である。その花を飾る舞台は卒業式と入学式に設定している。また、入学式後に、保護者への啓発を兼ねて花の鉢の持ち帰りを行うところまでが事業である。よって、最終的なゴールまでは、まだたどり着いていないが、花の生育も良好なので、このまま事業の目的を果たせるものと期待している。
事業に対する社会的理解・支援が広がったか	本事業の予算を使って、継続的に玄関前や道路脇、中庭の植物の維持管理を行っている。審査会での意見でも、いつも玄関の花壇が美しいとの評価をいただき喜んでいる。11月のPTA主催による植え替え作業にも、参加して下さる保護者の方が増えている。市の助成金を受けていることを、花の持ち帰りを依頼する文章の中で伝えることができた。
事業運営の自立に向けた方針	学校という公の施設での緑化活動であるので、今後も継続的に助成をお願いしたいが、難しい場合でもPTA予算でやりくりし、同程度の緑化事業は維持していきたいと考えている。
今後の課題	花の育成を主事さんをお願いしている。しかし、給食業務も年々増え、主事さんが花の世話にかけられる時間は年々少なくなってきた。コミュニティスクール化も見越して、地域や保護者の方に花の世話をしていただくことができないか、今後考えていきたい。
補助制度についての意見	補助制度を活用していることを広く知らせたいので、共通の立て札などを作っていただくと、周知や広報がしやすいと思う。

平成29年度 市民活動推進補助金実績報告

事業名	はないっぱい運動			
事業主体	境港市立余子小学校保護者と先生の会			
補助区分	緑化事業	団体補助回数(通算)	2回	
補助金額	60,000円	総事業費	89,395円	補助対象額 89,395円
事業内容	<p>【事業内容】 卒業式や入学式に向けて花を育て、多様な人とのかかわり合いを深める。栽培活動を通じて、植物をはじめとする小さな命を慈しむ優しい心を育てる。美化活動への関心を高め、地域美化への意識と意欲を持たせる。</p> <p>【開催(実施日)】 平成29年5月～平成30年3月</p> <p>【実施場所】 学校中庭</p> <p>【参加人数】 児童・教職員・保護者ボランティア173人</p>			
				

自己評価	
事業は申請どおり実施できたか	概ねできた。
予算書と決算書の活動費の内訳	ほとんど同じ
事業目的を達成できたか	地域の見守り隊や保護者ボランティアと活動することで、目的はおおむね達成できた。また、総合技術高校の生徒と一緒に花の植え替えを行い、地域における花いっぱい活動を進めていくことができた。卒業式や入学式に向けての花づくりを通して、小さな命を慈しみ、成長を喜ぶ体験ができた。
事業に対する社会的理解・支援が広がったか	児童との活動を通して、地域の方に活動に対する興味を持ってもらうことができた。また、育てた花(サクラソウ)を南校舎側、耐震壁を活用して並べたり、玄関に飾ったりした。大雪にも枯れずに、地域の学校として良い景観づくりとなった。
事業運営の自立に向けた方針	PTA役員を中心に事業内容の理解を深め、主体的な活動の一つとして継続的な取り組みにしていきたい。
今後の課題	地域の美化活動の一端を担う活動という意味で、学校に親しみをもって支援して下さる地域の方との交流を増やしていきたいと考えている。児童の活動時間の確保と、地域への呼びかけ方についての工夫が必要だと考える。
補助制度についての意見	児童数の減少により、年々、予算削減の声が出る環境美化活動である。こうした市の補助制度があれば、活動内容の縮小をすることなく学校環境を整えることができ、地域美化活動を意識させることで地域の一員であるという意識を育てることができる。

平成29年度 市民活動推進補助金実績報告

事業名	中浜小学校保護者と先生の会			
事業主体	中浜小学校校内緑化推進事業			
補助区分	緑化事業	団体補助回数(通算)	1回	
補助金額	31,000円	総事業費	39,846円	補助対象額 39,846円
事業内容	<p>【事業内容】 校内の緑化を通して児童の学ぶ環境を向上することを目的に、保護者・児童・教職員が協力し合い、主催的に自らの学校の環境整備に取り組む意識を涵養するとともに、植物を育てることの楽しさや喜びを体験する機会を創出した。</p> <p>【開催(実施日)】 平成29年5月から平成29年8月</p> <p>【実施場所】 校庭</p> <p>【参加人数】 PTA役員、保護者及び児童、教職員(約65名)</p>			
				

自己評価	
事業は申請どおり実施できたか	できた。
予算書と決算書の活動費の内訳	ほとんど同じ。
事業目的を達成できたか	当初計画していたとおり、校庭花壇及びプランターの植栽を行うことができ、校内環境の美化に貢献することができた。
事業に対する社会的理解・支援が広がったか	多くの方にご参加いただき、取組の素晴らしさを体験してもらうことができた。また、PTA新聞で取組を取り上げ、参加できなかった方にも周知を行った。学校や会員からの評価も良好で、継続実施を望む声も届いた。
事業運営の自立に向けた方針	当面は、市民活動推進補助金を活用しながら取組の定着を図っていきたい。
今後の課題	PTA活動として取り組むだけでなく、地域全体で学校を支える取組としてデザインし、地域で暮らす人たちが協働で取り組んでいくことが、より望ましい有り方だと考える。
補助制度についての意見	使いやすい補助金で、具体的なアイデアがある方にとっては、それを実現するために非常に役立つものだと考える。今後も事業の継続を希望する。

平成29年度 市民活動推進補助金実績報告

事業名	花いっぱい活動				
事業主体	誠道小学校PTA				
補助区分	緑化事業	団体補助回数(通算)	13回		
補助金額	60,000円	総事業費	90,002円	補助対象額	90,002円
事業内容	<p>【事業内容】 年間を通じて、学校で季節に合った花を育て、学校及び周辺を花で彩った。また「グループホームせいどう」「さかい幸朋苑」「誠道公民館」「郵便局」「駐在所」、学校ボランティアの方々にプレゼントし、町を花でいっぱいにする活動を行った。</p> <p>【開催(実施日)】 平成29年5月～平成30年3月</p> <p>【実施場所】 小学校周辺</p> <p>【参加人数】 親子・教職員・地区住民が一緒になって花を育てる活動をする(約135名)</p>				
					

自己評価	
事業は申請どおり実施できたか	概ねできた。
予算書と決算書の活動費の内訳	ほとんど同じ
事業目的を達成できたか	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方にたくさん来ていただき、学校とのつながりが深まった。 ・親子で作業することで、家族の絆が深まった。 ・学校が花いっぱいになり、華やかな雰囲気を作ることができた。
事業に対する社会的理解・支援が広がったか	保護者の方や地域の方々に参加していただき、一緒に花を植える意義を感じていただいた。また、育てた花を贈呈することで、感謝の言葉をたくさんいただいた。
事業運営の自立に向けた方針	誠道小学校ではPTA会員の人数が減少傾向にある。自立へ向けて検討を進めるが、困難さがあると思う。
今後の課題	児童の考えや想いが、事業の中に反映された取組みになっていくこと。
補助制度についての意見	<ul style="list-style-type: none"> ・地域と学校を結びつける機会をいただいている。 ・小さな学校にとっては、ありがたい制度である。